

環境活動レポート

(対象期間：第8期 2014年9月～2015年8月)

優者共栄

作成2015年11月19日

承認	作成
	

長野県 茅野市 豊平 443-2

株式会社 芳沢スクリーン

環 境 方 針

【基本理念】

「産業と自然」との共生

環境問題に正面から取り組み
社会に環境配慮活動を提案し
社会貢献を実践する。

【環境方針】

1. 当社の事業活動により生じる環境への影響をしっかりと把握し、継続的改善及び環境汚染防止に努めます。
2. 環境に関する法律、協定を遵守します。
3. 当社の事業活動によって生じる環境影響については、次の視点から適切な環境目的及び目標を設定し、活動していきます。

環境目的、目標は定期的に見直しを行います。

- ①技術提案、環境提案を拡大する
- ②省資源、省エネルギーに取り組む
- ③使用化学物質及び廃棄物を削減し、適正に処理する
- ④作業環境の安全衛生の向上に伴い、環境汚染防止に務める

4. グリーン購入・グリーン調達を積極的に進めると共に、購入先への要望・要請も合わせて取り組む。
5. 環境に配慮した製品を生産または販売をします。
6. 地域周辺への環境保全に配慮し、地域から信頼される事業活動を行います。
7. 環境方針は、全社員に周知徹底し、社外へ公開します。

2013年9月1日

株式会社 芳沢スクリーン

代表取締役 芳沢 明

◆ 負荷の自己チェック状況

環境への負荷			単位	第6期 (2012年9月～ 2013年8月)	第7期 (2013年9月～ 2014年8月)	第8期 (2014年9月～ 2015年8月)
①温室効果ガス(二酸化炭素)排出量			kg-CO ₂	66,232	68,970	67,027
②廃棄物 排出量	一般廃棄物	再生利用	kg	2,142	1,711	2,280
		焼却	kg	3,105	3,375	3,548
		埋立	kg	338	327	302
	産業廃棄物	廃酸・廃アルカリ	kg	2,280	2,253	3,890
③-1 総排水量(下水道)			m ³	381	363	440
③-2 水使用量(上水)			m ³	381	363	440
④化学物質 使用量	ノルマルヘキサン 10%		kg	33	32	29
	ハイドロキノン 3%		kg	10	9	16
⑤エネルギー 使用量	購入電力		MJ	973,514	1,010,042	962,888
	化石燃料		MJ	310,247	323,421	328,980
⑥資源使用量			kg	10,260	9,459	11,427
⑦サイト内で循環的利用を行っている物質				(なし)		
⑧製品生産量(製版・写真 売上高)			円	172,568,029	193,407,456	195,133,912

※ 購入電力の排出係数は2008年度の中部電力株式会社・実排出係数 0.455 kg-CO₂/kWh の値で計算しました。

◆ 環境目標と活動計画における取組内容、及びその結果と次年度の取組内容

■ 紙使用量削減		判定 : △
<p>全社(現状維持) 目標 0.92kg/百万円 実績 0.93kg/百万円</p> <p>写真部(現状維持) 目標 4.86kg/百万円 実績 4.53kg/百万円</p>	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両面印刷 ・裏紙使用 ・社内文書データ化 ・写真部 PDF チェック方法のペーパーレス、客先とのペーパーレス化の統一 ・写真部指摘不良件数の低減 <p>【評価(取組結果と次年度の取組内容)】</p> <p>写真部紙使用量については新人教育により一時的に増えましたが、使用量を全社での取り組みとして、余っている事務所の裏紙を使用することにより目標は達成できています。総使用量では取組活動により削減はできましたが目標は未達成でした。取組みを継続し総使用量は現状維持、写真部は中期3%次期1%削減を目指します</p>	

<p>■ 二酸化炭素排出量・電力における削減</p>	<p>判定：◎</p>
<p>(中期目標3%、6期基準に1%削減) 目標 586.25kWh/百万円 実績 514.35kWh/百万円 (製版、写真売上)</p>	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PC 電源管理(各自の使用状況に合わせ設定) ・空調最適温度管理 ・常時稼働エアコン温度変化の監視(HOBO、オムロン) ・写真部明室、製版部コーティング室エアコンの夜間、休日停止による品質管理 ・不良の低減、作業効率UP <p>【評価(取組結果と次年度の取組内容)】</p> <p>第7期までで中期目標は達成できていましたが、8期では途中でハガシ工程を移設したため電力使用量が把握できていない部分がありました。次期目標は取組み継続により8期を基準に中期(3年)3%、1期1%削減を目指します。ハガシ工程へはメーター器を取り付け使用量の把握をし、目標値に問題あるようでしたら見直しをします。</p>
<p>■ 二酸化炭素排出量・自動車燃料における削減</p>	<p>判定：◎</p>
<p>(現状維持) 目標 44.43L/百万円(月) 533.16L/百万円(年) 実績 42.2L/百万円(月) 506.44L/百万円(年) (製版、写真売上)</p>	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効率的な営業活動と配送 ・燃費の良い車の有効利用 ・アイドリングストップ ・急加速急発進の防止 <p>【評価(取組結果と次年度の取組内容)】</p> <p>効率的な営業活動により燃費の良い車の有効利用ができたことと、トラックの更新により燃費向上したため目標達成しました。次期は、ワゴンの買い替えも含め目標中期(3年)2%の削減を目指します。</p>
<p>■ 廃棄物分別・削減</p>	<p>判定：△</p>
<p>(現状維持) 目標 23.3kg/百万円 実績 23.9kg/百万円 (製版売上)</p>	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物計量の徹底 ・リサイクル品の徹底 ・グリーン購入、調達の検証(仕入れメーカーへの納入形態の簡素化、納入資材のリサイクル使用の要望、要請) <p>【評価(取組結果と次年度の取組内容)】</p> <p>廃棄物計量、リサイクル品の分別とも全社で取組みきちんとできています。新入社員への教育の徹底をして現状を維持します。</p>

<p>■ 水使用量の削減 判定：△</p>	
<p>(現状維持(6期実績から27.8%削減)) 目標 2.28 m³/百万円 実績 2.32 m³/百万円 (製版、写真売上)</p>	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製版部不良率の低減 ・製版部前処理洗浄の見直し ・前処理作業の統一 ・写真部フィルム不良率低減 ・設備水漏れ点検実施 ・節水 <p>【評価(取組結果と次年度の取組内容)】 製版部での目標は達成できていますが、ボイラー、写真部加湿器の故障により水使用量が増えてしまいました。次期目標については製版部目標は中期(3年)1.5%次期0.5%を目指します。</p>
<p>■ 製版部不良率削減(張り加工) 判定：◎</p>	
<p>目標 0.1%以下 実績 0.02%</p>	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・枠の良悪し選別 ・張り機スクリーンコーナー部緩め徹底 ・ボンド塗布時浮き押さえ ・版、取扱注意 ・スクリーン種類別強度の教育 ・新人教育により過去の同類不良発生の撲滅 <p>【評価(取組結果と次年度の取組内容)】 新人教育の際過去の不良が再発しないよう内容を明確にし、ポイントをきちんと教えることにより不良多発はなく目標達成しました。 急ぎの版を進める場合のボンドの乾き不良によるハガレの発生があり、乾燥は下地のボンド状態にもよるためテープ加工を後にすることにより確実に乾燥して進めることにしました。取組み継続で現状維持します。</p>
<p>■ 製版部不良率削減(コーティング) 判定：△</p>	
<p>目標 0.5%以下 実績 0.54%</p>	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コーティング室へのゴミ、ホコリの持ち込み防止 ・コーティング前ゴミ、ホコリのハンドクリーナーによる確実な掃除 ・バケツ先端乳剤の確実な拭き取り ・定期交換品の管理、交換 <p>【評価(取組結果と次年度の取組内容)】 期の後半で新規品の不良多発により目標未達成でした。 不良の発生原因をきちんと追求し確実に作業を進めるようにします。 取組みを継続し現状を維持します。</p>
<p>■ 製版部不良率削減(焼き付け) 判定：◎</p>	
<p>目標 0.1%以下 実績 0.03%</p>	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・込まない運動実施 ・PS版ゴミの確実な確認 ・注文書、フィルム膜面、版種の確認 ・決めたことを守って確実な作業をする <p>【評価(取組結果と次年度の取組内容)】 作業入れ替え時の教育で膜面確認方法がきちんとできていないまま思い込みで膜面逆のまま焼付けてしまい不良が発生しました。事前に膜面の確認方法をきちんと教育し作業をさせます。 版は破損し易いので取り扱いには十分注意するようにします。</p>

<p>■ 写真部指摘不良低減(データ編集) 判定：◎</p>																											
<p>目標 4 件/月 実績 28 件(年)</p> <table border="1"> <caption>写真部指摘不良低減(データ編集) 実績データ</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>9月</td><td>3</td></tr> <tr><td>10月</td><td>1</td></tr> <tr><td>11月</td><td>2</td></tr> <tr><td>12月</td><td>3</td></tr> <tr><td>1月</td><td>3</td></tr> <tr><td>2月</td><td>1</td></tr> <tr><td>3月</td><td>3</td></tr> <tr><td>4月</td><td>0</td></tr> <tr><td>5月</td><td>5</td></tr> <tr><td>6月</td><td>3</td></tr> <tr><td>7月</td><td>3</td></tr> <tr><td>8月</td><td>1</td></tr> </tbody> </table>	月	件数	9月	3	10月	1	11月	2	12月	3	1月	3	2月	1	3月	3	4月	0	5月	5	6月	3	7月	3	8月	1	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・込まない運動実施 ・チェックリストに準じた作業方法の遵守 ・指摘事項、不良発生時の対策会議実施 ・決めたことを守って確実な作業をする <p>【評価(取組結果と次年度の取組内容)</p> <p>不具合発生時の対策会議、個人面談の実施により指摘不良点数 28 件、月 3 件以内となり目標達成しました。取組みを継続し、現状を維持していきます。</p>
月	件数																										
9月	3																										
10月	1																										
11月	2																										
12月	3																										
1月	3																										
2月	1																										
3月	3																										
4月	0																										
5月	5																										
6月	3																										
7月	3																										
8月	1																										
<p>■ 写真部フィルム不良率削減 判定：◎</p>																											
<p>目標 1.5%/月以下 実績 0.87%/月</p> <table border="1"> <caption>写真部フィルム不良率削減 実績データ</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>フィルム不良率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>9月</td><td>0.1</td></tr> <tr><td>10月</td><td>0.1</td></tr> <tr><td>11月</td><td>0.1</td></tr> <tr><td>12月</td><td>2.5</td></tr> <tr><td>1月</td><td>3.2</td></tr> <tr><td>2月</td><td>1.8</td></tr> <tr><td>3月</td><td>0.1</td></tr> <tr><td>4月</td><td>0.1</td></tr> <tr><td>5月</td><td>1.2</td></tr> <tr><td>6月</td><td>1.8</td></tr> <tr><td>7月</td><td>0.5</td></tr> <tr><td>8月</td><td>0.1</td></tr> </tbody> </table>	月	フィルム不良率 (%)	9月	0.1	10月	0.1	11月	0.1	12月	2.5	1月	3.2	2月	1.8	3月	0.1	4月	0.1	5月	1.2	6月	1.8	7月	0.5	8月	0.1	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作画不良、フィルムカットサイズ不良、修正不良の低減 ・新入社員入社時事前教育により取扱い不良の低減 <p>【評価(取組結果と次年度の取組内容)</p> <p>不良の原因は、現像機入口のステンレス板の結露によるもので冬季、夏季の 2 回ありました。アルコールによる拭き取りで一時的に回避していましたが、暗室の温度を 22℃～23℃に上げて明室との差を少なくすることで問題は解消しています。取組みを継続し現状を維持していきます。</p>
月	フィルム不良率 (%)																										
9月	0.1																										
10月	0.1																										
11月	0.1																										
12月	2.5																										
1月	3.2																										
2月	1.8																										
3月	0.1																										
4月	0.1																										
5月	1.2																										
6月	1.8																										
7月	0.5																										
8月	0.1																										
<p>■ 化学物質の削減 判定：◎</p>																											
<p>作業環境の安全性向上</p>	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・張り作業環境の監視 ・接着剤混合時防臭マスク着用 <p>【評価(取組結果と次年度の取組内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業環境測定機関(コーエキ)による環境測定実施。(6ヶ月毎) 第1管理区分、問題なし ・接着剤混合時防臭マスクの着用 																										
<p>■ 事務用品のグリーン購入 判定：◎</p>																											
<p>事務用品購入時の環境配慮</p>	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務用品購入時グリーン購入対象商品確認後購入 <p>【評価(取組結果と次年度の取組内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネット購入時確認後購入 ・仕入れメーカーへの納入形態の簡素化、納入資材のリサイクル使用の要望、要請の拡大 																										
<p>■ 製品、サービスに関する環境への取り組み 判定：◎</p>																											
	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製版部張り作業環境の監視 ・営業活動、配送ルート効率化 <p>【評価(取組結果と次年度の取組内容)</p> <p>営業活動に合わせた配送ルートの計画により効率化でき燃費の良い車の有効利用ができました。トラックを更新し環境に配慮した燃費の良いものにしました。次期はワゴンも更新予定です。</p>																										

◆ 環境教育の実施／緊急事態の特定、準備、訓練

当社では環境活動の周知徹底を図るため、環境方針や取組状況を環境掲示板へ掲示するとともに、毎月全体朝礼を実施し、取組結果の報告をして各部署の取組による成果を確認しています。また外国人作業員用に、母国語環境方針の翻訳版を掲示し、読み合わせを行い、職場リーダーにより更に理解できるようフォローアップに努めています。その他、第8期に実施した環境教育は下記のとおりです。

教育訓練名称	対象者 実施日	講師・主催	内容
全社員教育 (全体朝礼)	全社員 (毎月)	環境管理責任者	環境方針の周知徹底 取組結果の報告 各部署の取り組みによる成果確認
新入社員教育 外国人労働者教育	製版部、写真部 (新入社員受入時 2015/2/2、3/26、 5/19、7/1、7/16、 8/3)	環境管理責任者	環境方針の周知徹底、読み合わせ 環境マニュアルの読み合わせ 各部署における取り組みについての説明
有機溶剤の取り扱いについて	製版部 (研修生受入時 2015/3/26、 7/16)	有機溶剤作業主任者	有機溶剤使用時の注意点 (接着剤、シンナーの取扱いについて)
避難訓練	全社員 (2015/9/23)	環境管理責任者 地域消防経験者	緊急事態対応の訓練 (火災、消火器訓練) 
漏洩訓練	写真部 (2015/9/23)	環境管理責任者	緊急事態対応の訓練 (漏洩) 

当社では緊急事態対応として、火災、地震、停電、大雨、台風、漏洩の6項目を特定しています。

全従業員に対し、火災発生を想定し、緊急事態対応手順書に基づき、避難訓練、消火器訓練を行いました。

外国人作業員へは、(製版職場)小林Lにより、更に理解できるようにフォローUPしました。

大きな地震の場合に備えて、日頃から家族の安否確認方法や帰宅方法も考えておくようにしました。

漏洩訓練では当該部署の社員に対して、緊急事態漏洩訓練の手順書に基づき、実際の緊急事態を想定して外国人作業員に指導しながら、用具の使用法等理解できるよう説明し訓練できました。ボンド、うすめ液の危険性を説明し保護具着用の必要性を説明して理解を深めました。

◆ 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

当社に適用となる環境関連法規は下記の通りです。2015年9月26日、遵守の確認を行い、特に問題はありませんでした。また関係当局よりの違反の指摘は、過去5年間ありません。

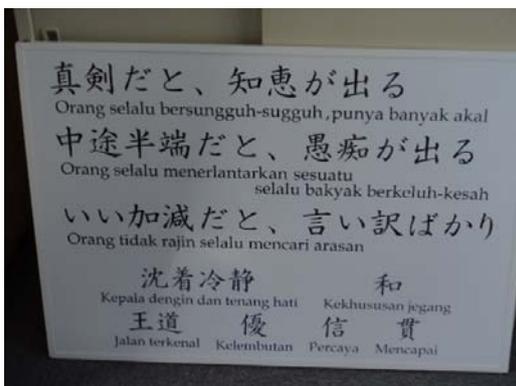
適用法	法規制対象	遵守状況
廃掃法	廃棄物管理	○
消防法 諏訪広域火災予防条例	危険物第4類第一石油類 シンナー、ボンド	○
茅野市公害防止条例 (騒音・振動規制)	空気圧縮機	○
下水道法	下水道	○
水質汚濁防止法	チオ硫酸アンモニウム	○
毒物劇物取締法	メタノール	○
フロン回収破壊法	特定フロン類	○
労働安全衛生法 (有機溶剤中毒予防規則)	ボンド、うすめ液	○

◆ 内部監査の結果

	良かった点	改善すべき点
経営者 環境管理責任者 事務局 推進委員	環境に配慮し環境基準に適合した燃費の良いトラックの導入をした。 製版部人員入れ替え時教育でポイントを的確に教え未然に不良多発を防止できた。 写真部不良発生時の対策会議により、指摘不良の件数が減り目標達成できた。	環境会議により推進委員への周知は出来ているが他従業員への広がりがまだまだ足りない。 原点に戻り何のためにやっているかを考え取り組む。 製版部ボイラー、写真部加湿器の故障により大量の水流出事故が起きてしまった。毎日の日常点検をきちんと行い事故を未然に防止する。
製版部門	作業員入れ替え時、新人教育に過去の問題点の再発が無いよう計画的に教育を進め過去に多発していた不良の発生が無かった。 前処理作業での水使用量の日々チェックをし多い場合作業の改善を指示し部署内の水使用量は目標達成できた。	冬季ボイラーの故障により大量の水流出事故が発生してしまった。対策として長期休業時は、水元栓、ガス元栓を止めて事故を未然に防止する。取扱説明書参照し明示し誰が行うかを決め確実に行う。
写真部門	紙使用量の削減としてペーパーレス化、裏紙使用の徹底により削減ができた。裏紙は全社共用として事務所の残っているものも使用することとした。客先指摘事項の不良が対策会議、個別面談により改善でき目標達成できた。	機器点検の遅れから加湿器の故障により大量の水が流出してしまった。毎日の設備機器の点検により事前に予測し未然に事故防止に努める。

◆現場の大きな改善

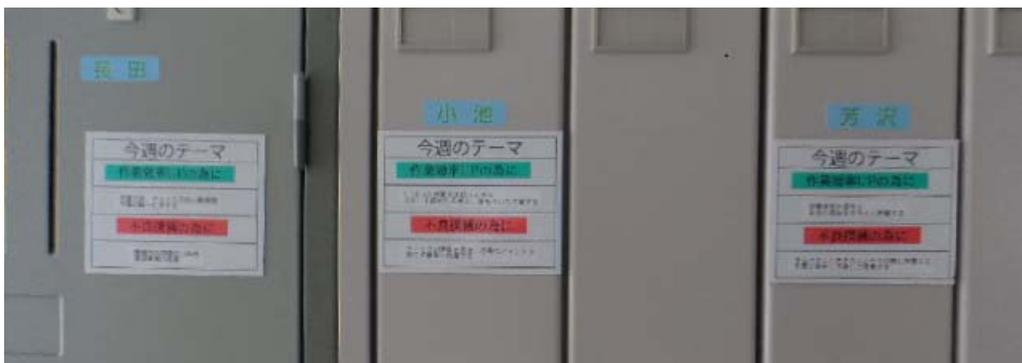
【1. 仕事における考え方を、外国語でも作成し、全体朝礼で繰り返し説明した】



【2. 製版のハガシ工程を広くし、整備した】



【3. 写真部では「作業効率 UP のために」「不良撲滅のために」について、個人の週目標を決め実行した】



◆ 代表者による全体の評価と見直し

2015年9月27日、代表者による全体の見直しを行い、次の結果が得られました。

【環境方針】

今期変更の必要はありません。

【目標・活動計画の状況】

自動車燃料の削減: 効率の良い営業活動、エコカーの導入により目標達成。

廃棄物の削減: 仕入れ業者への梱包資材の再利用の依頼、廃棄物の計量・分別活動実施継続。目標未達成。

製版部不良率削減: 新入社員の習熟期間、過去の多発不良発生防止の教育により目標達成。

写真部指摘不良低減: 対策会議、5S活動の活動の一環として個人面談を継続して実施し改善ができ目標達成。

【総括】

- ① 製版部ハガシ工程における目標未達成について作業方法良く見て、作業のコツを教え作業効率をUPさせる。
- ② 雰囲気や言葉だけでなく事実を知ってもっと良いことがあるという考えを持つことが大事。
- ③ 何のためにやっているかを考え原点に戻りけじめをつけて取り組むこと。